

令和 7 年度
(2025 年度)

国際バカロレア特別入試
(10 月募集 4 月入学)
学生募集要項

令和 6 年(2024 年)6 月



目 次

ページ

1	国際バカロレア特別入試について	3
2	入学者選抜日程の概要	5
3	アドミッション・ポリシーと募集人員	6
4	選考方法	8
5	採点・評価基準	11
6	出願資格	13
7	履修していることが望ましい科目等	14
8	出願書類等	15
9	出願方法	18
10	障害等のある入学志願者の事前相談	19
11	第2次選考日程及び試験場	19
12	合格者の発表等	21
13	入学手続等	21
14	他の試験への出願、入学手続に関する留意事項	22
15	受験についての注意事項	22
16	入学試験に関する情報開示	24
17	個人情報の取扱いについて	25
18	令和8年度(2026年度)入試について(予告)	25
19	試験場配置図及び交通機関	26

出願書類所定様式等.....別添

1 国際バカロレア特別入試について

筑波大学では、国際バカロレア (IB) にかかる活動を支援するとともに、探究心をもって主体的に学び、信念をもって物事に挑戦し、世界的に活躍できる人材を育成するための入学試験として、全学で国際バカロレア特別入試を実施しています。

本入試は、令和4年度から「7月募集」と「10月募集」の2回に分けて実施しています。それぞれの概要は次のとおりです。「7月募集」に出願した場合は「10月募集」に出願することはできませんので注意してください。(本要項の記載内容は「10月募集」のものです。)

(7月募集)

実施時期: 令和6年(2024年)7, 8月

入学時期: 令和7年(2025年)4月

出願資格: IB ディプロマ取得者(取得見込者は出願することができません。)

実施する学群・学類: 人間学群(教育学類, 心理学類, 障害科学類), 医学群(医学類)

選考方法: 書類審査及び面接・口述試験による選考

(10月募集)

実施時期: 令和6年(2024年)10, 11月

入学時期: 令和7年(2025年)4月

出願資格: IB ディプロマ取得者及び取得見込者

実施する学群・学類: 全ての学類・専門学群

選考方法:

① 書類審査及び面接・口述試験による選考

社会・国際学群(社会学類, 国際総合学類)

情報学群(情報メディア創成学類, 知識情報・図書館学類)

医学群(看護学類)

② 書類審査, 面接・口述試験及び小論文による選考

人文・文化学群(人文学類, 比較文化学類, 日本語・日本文化学類)

人間学群(教育学類, 心理学類, 障害科学類)

生命環境学群(生物学類, 生物資源学類, 地球学類)

理工学群(数学類, 物理学類, 化学類, 応用理工学類, 工学システム学類, 社会工学類)

情報学群(情報科学類)

医学群(医学類, 医療科学類)

③ 書類審査, 面接・口述試験及び実技検査による選考

体育専門学群

芸術専門学群

【国際バカロレアとは】

国際バカロレア機構は、インターナショナルスクールの卒業生に、国際的に認められる大学入学資格を与え、大学進学へのルートを確保するとともに、学生の柔軟な知性の育成と国際理解教育の推進に資することを目的として、1968年に発足しました。

国際バカロレア機構は、スイスのジュネーブに本部を置き、認定校に対する共通カリキュラムの作成や国際バカロレア試験の実施及び国際バカロレア資格の授与等を行っています。

国際バカロレアのディプロマプログラム(以下「DP」という。)の課程を修了し、DP資格取得のための統一試験に合格することで、国際バカロレア資格を取得することができます。国際バカロレア資格は国際的に認められている大学入学資格の一つであり、我が国においても「スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者」について、大学入学に関し高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者として指定されました。

【問合せ先及び受験相談窓口】

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

筑波大学アドミッションセンター

電話:029-853-7385

E-mail:ac-img@ml.cc.tsukuba.ac.jp

窓口開設日時:月～金曜日の9:00～12:00, 13:15～17:00

[ただし、休日(国民の祝日、振替休日)を除く。]

【入学試験当日の連絡先】

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

筑波大学教育推進部入試課 電話:029-853-6007

<不測の事態が発生した場合の諸連絡>

災害等により不測の事態が発生した場合の本学入学者選抜に関する情報提供は、大学入試情報サイト、及びスマートフォン・携帯電話向けWebサイトにより行いますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

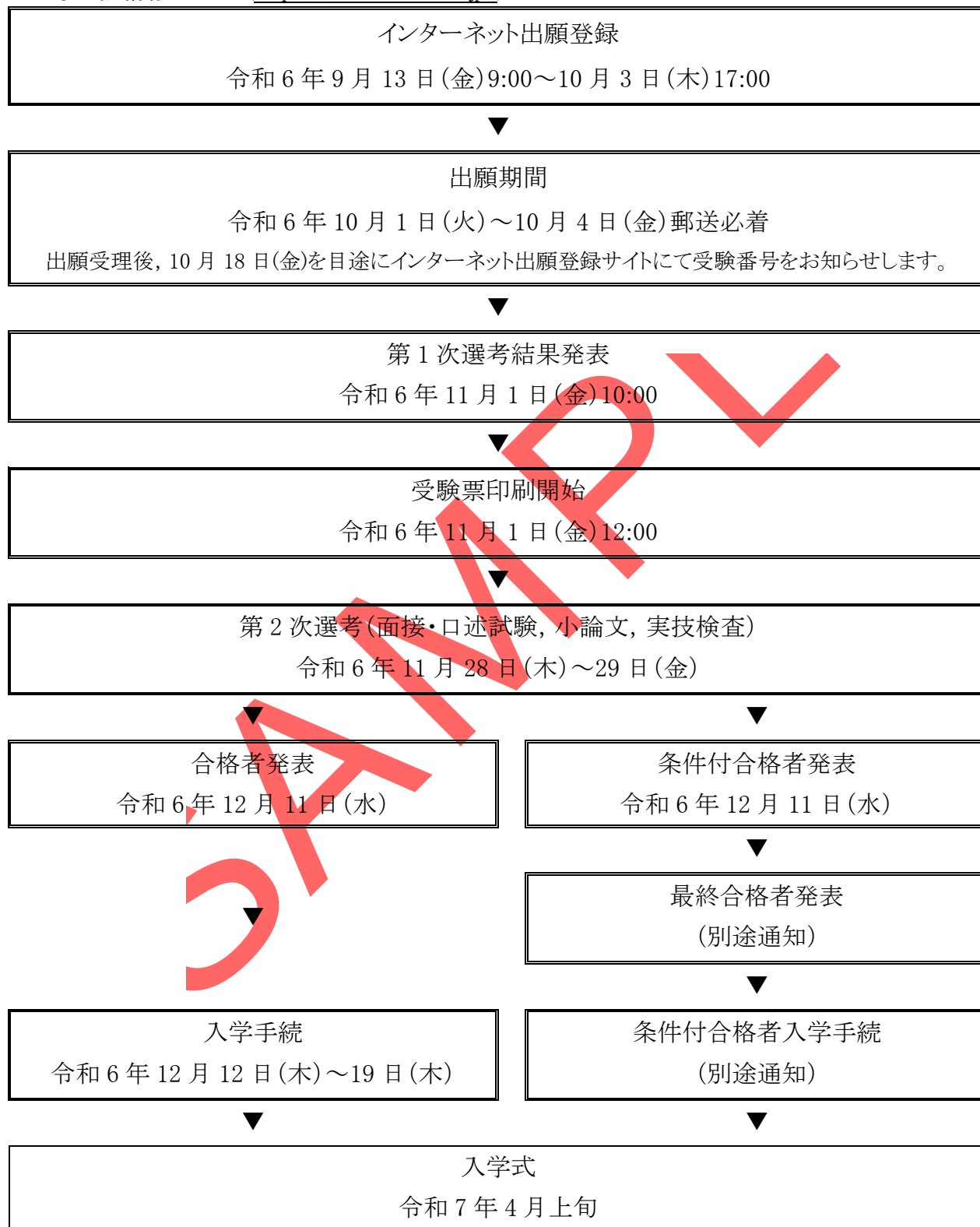
【大学入試情報サイト】(<https://ac.tsukuba.ac.jp/>)

【スマートフォン・携帯電話向けWebサイト】(<https://daigakuic.jp/tsukuba/>)

2 入学者選抜日程の概要(日本標準時)

入試に関する最新情報は、下記の大学入試情報サイトで発表します。特に、出願時及び受験前には、必ず最新情報を確認してください。

大学入試情報サイト (<https://ac.tsukuba.ac.jp/>)



3 アドミッション・ポリシーと募集人員

筑波大学は、自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、本学の教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、探究心旺盛で積極性・主体性に富む人材を受け入れます。

入学者選抜方針(アドミッション・ポリシー)			募集人員
国際バカロレア特別入試全般		国際バカロレア資格を取得した者を対象として、主体的に学ぶための知識や思考力、明確な目標をもって学ぶ意欲、また、語学力を含めたコミュニケーション能力などを重視して入学者を選抜します。	
人文・文化学群	人文学類	人文系の学問に強い関心を抱くと同時に、旺盛な知識欲と探究心を持ち、よりグローバルな観点から新たな問題提起をなし得る発展性のある人材を選抜します。	若干名
	比較文化学類	自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、本学類の教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、探究心旺盛で積極性・主体性に富む人材を受け入れます。	若干名
	日本語・日本文化学類	国際バカロレア資格を取得した者を対象として、日本語や日本文化、多文化共生社会のあり方に対する旺盛な知的好奇心と明確な問題意識を持ち、国際的な視野に立って自ら問題を見出し、解決する能力を有する人材を選抜します。語学力を含めたコミュニケーション能力を重視し評価します。	若干名
社会・国際学群	社会学類	社会科学を学ぶために必要な高い基礎学力に加え、社会的な事象に対する深い関心と問題意識、明確な目標に向けて主体的に学ぶ力と積極性、語学力を含めた高いコミュニケーション能力などを総合的に評価します。	若干名
	国際総合学類	国際バカロレア試験において一定レベルの成績をおさめ、国際関係や国際開発の諸問題を主体的に学ぶための知識や思考力、問題意識、明確な目標をもって学ぶ意欲、語学力を含めたコミュニケーション能力を総合的に評価し選抜します。	若干名
人間学群	教育学類	国際バカロレア試験において一定レベルの成績をおさめ、教育学類の学習について明確な目的意識を持ち、教育に関する領域で国際的視野に基づく活動を志しているかどうかを評価します。	若干名
	心理学類	国際バカロレア試験において一定レベルの成績をおさめ、心理学類の学習に関して明確な目的意識を持ち、心理学の領域において国際的視野に基づく活動を志す人材を評価します。	若干名
	障害科学類	障害科学類の学習に関して明確な目的意識と勉学への意欲を持ち、障害科学の領域において国際的視野に基づく活動を志す人材を選抜します。	若干名
生命環境学群	生物学類	国際バカロレア資格を取得した者を対象として、生物界や生き物の仕組みに対する広い興味と理解度、それらを主体的に学ぶための知識や思考力、明確な目標を持って学ぶ意欲、さらには語学力を含めたコミュニケーション能力を重視して、総合的に評価します。	若干名
	生物資源学類	国際バカロレア資格を取得した者を対象として、生物資源に関する学問分野について主体的に目標をもって学ぶための知識、思考力に加えて、語学力を含めたコミュニケーション能力などを重視して人材を選抜します。	若干名
	地球学類	文科系・理科系にわたる全般的な基礎学力、高い語学力を持ち、地球環境や地球進化を学ぶ意欲と目的意識が明確で、学習に取り組む意欲のある人材を選抜します。	若干名

入学者選抜方針(アドミッション・ポリシー)			募集人員
理工学群	数学類	自然科学に対する強い好奇心と国際的な広い視野を持っていること、数学に関連する基礎学力、および数学への学習意欲等を総合的に評価します。	若干名
	物理学類	自然科学に対する強い好奇心と国際的な広い視野、物理学に関連する基礎学力、および物理学の学習意欲を総合的に評価します。	若干名
	化学類	自然科学に対する強い好奇心と国際的な広い視野を持ち、化学に関連する基礎学力、そして化学への学習意欲を総合的に評価します。	若干名
	応用理工学類	先端科学技術を科学の視点から理解し発展させるために必要な強い意欲と数学や物理に関する基礎学力を有し、これを学ぶに必要な日本語および英語の語学力を有する人材を選抜します。	若干名
	工学システム学類	自然科学や数学の基礎学力に加えて、主体的に学び考える力およびコミュニケーション能力、工学を積極的に学ぶ強い学習意欲を評価します。	若干名
	社会工学類	数学の基礎学力を有し、国際的な経験を通して広い視野を持ち、一連の学習活動を主体的に行うことのできる明確な目的意識と勉学意欲を持つ人材を選抜します。	若干名
情報学群	情報科学類	情報科学や情報技術への関心、新しい技術を創造する意欲、論理的思考能力、語学力を含めたコミュニケーション能力等を総合的に評価します。	若干名
	情報メディア創成学類	情報メディアの科学と技術に対する学習意欲や論理的思考能力、理解力、及び本学類での学修に必要な数学などの基礎学力や日本語でのコミュニケーション能力を総合的に評価します。	若干名
	知識情報・図書館学類	主体的に学ぶ意欲のある者を対象として、語学力を含む基礎学力や論理的思考力、コミュニケーション能力、説得力を評価します。	若干名
医学群	医学類（注1）	広い基礎学力に加えて、数学、理科、英語の学力を評価するとともに、医学を志向する動機、修学の継続性、適性、感性、社会的適応力など総合的な人間性について評価します。	3名 （注2）
	看護学類	看護に関連する分野において必要とされる明確な問題意識と優れた洞察力、大学で看護学を修得するために必要な基礎知識ならびに思考力や学力などを総合的に評価します。	若干名
	医療科学類	医療や医科学を志向する動機と適性、人を愛する感性、社会貢献への熱意に加えて、医科学を学ぶために必要な基礎学力と主体的に行動する能力を総合的に評価します。	若干名
体育専門学群		体育・スポーツ、健康、コーチングの分野に強い関心をもち、将来、それらの分野で国際的に活躍できる学力、運動能力、国際性を総合的に評価します。	若干名
芸術専門学群		国際バカロレア資格を取得した者を対象として、本学の教育を受けるのに必要な基礎学力、問題発見・解決能力、行動力等の一般的能力と、芸術に関する資質、意欲、基礎的な能力を総合的に評価します。	若干名

（注1）医学類では、この入試の合格者にふさわしい志願者がいないと判断した場合は、募集人員どおりに合格者を決定することとはせず、個別学力検査等(前期日程)の募集人員によって、その人員を充足します。ただし、個別学力検査等(前期日程)で充足する欠員の数は、個別学力検査等より前に実施される他の入試の入学手続者数も含めて決定されます。

（注2）7月募集と10月募集を合わせた人数です。

4 選考方法

(1) 第1次選考

出願時に提出された書類等により、第1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考

第1次選考の合格者に対し、学類・専門学群により次のとおり選考を行います。

(ア) 書類審査及び面接・口述試験による選考

学群・学類		選考方法
社会・国際学群	社会学類 国際総合学類	出願時に提出された書類及び面接・口述試験の内容を含めて総合的に判定します。 国際バカロレアの学習成果については、スコアのほか、EE(課題論文)、TOK(知識の理論)及び CAS(創造性・活動・奉仕)の内容から、志願する学群・学類で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。 面接・口述試験は、主に、出願時に提出された書類等の内容に基づいて、個別に 10～30 分程度行います。なお、出願する学類によっては、必要に応じて試験時間を延長する場合があります。
情報学群	情報メディア創成学類 知識情報・図書館学類	
医学群	看護学類	

(イ) 書類審査、面接・口述試験及び小論文による選考

学群・学類		選考方法
人文・文化学群	人文学類 比較文化学類 日本語・日本文化学類	出願時に提出された書類、面接・口述試験及び小論文の内容を含めて総合的に判定します。 国際バカロレアの学習成果については、スコアのほか、EE(課題論文)、TOK(知識の理論)及び CAS(創造性・活動・奉仕)の内容から、志願する学群・学類で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。 面接・口述試験は、医学類を除き、主に、出願時に提出された書類等の内容に基づいて、個別に 10～30 分程度行います。 医学類の面接・口述試験は、適性に関する 60 分の筆記試験を行った上で、個別に 10～30 分程度行います。 ただし、出願する学類によっては、必要に応じて試験時間を延長する場合があります。 小論文については、本学での学習に必要な論理的思考力や表現力等について評価します。
人間学群	教育学類 心理学類 障害科学類	
生命環境学群	生物学類 生物資源学類 地球学類	
理工学群	数学類 物理学類 化学類 応用理工学類 工学システム学類 社会工学類	
情報学群	情報科学類	
医学群	医学類 医療科学類	

(ウ) 書類審査、面接・口述試験及び実技検査による選考

専門学群	選考方法
体育専門学群	出願時に提出された書類、面接・口述試験及び実技検査の内容を含めて総合的に判定します。 国際バカロレアの学習成果については、スコアのほか、EE(課題論文)、TOK(知識の理論)及び CAS (創造性・活動・奉仕)の内容から、志願する専門学群で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。 面接・口述試験は、主に、出願時に提出された書類等の内容に基づいて、個別に 10～30 分程度行います。なお、出願する専門学群によっては、必要に応じて試験時間を延長する場合があります。
芸術専門学群	体育専門学群の実技検査については、当該種目に関する基礎及び応用技能について検査するとともに、運動特技として記された内容の妥当性を評価します。 芸術専門学群の実技検査については、出願時に選択した科目の検査を通して芸術に関する基礎的表現力、適性、感性、主体性等について評価します。

【体育専門学群】

下表の実技検査種目 A～Rの中から、志願者が最も得意とする種目を出願登録時に一つ選択してください。

※ 陸上競技の実技検査は、2024 年度日本陸上競技連盟競技規則及び実技検査時に説明する申合せにより実施します。

※ 実技検査内容は、天候や志願者数等によって変更することがあります。

実技検査種目	実技検査の内容
A 体操	基本技能：体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能：自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCDを各自持参する。なお、手具を使っても使わなくともよい。各手具については大学で用意するが、各自持参してもよい。
B 器械運動	男子：マット、とび箱、鉄棒の自由及び指定演技（技）、その他指定技 女子：マット、とび箱、平均台の自由及び指定演技（技）、その他指定技
C ダンス	基本技能：基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能：課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表（作品の長さは1～2分、音楽を使用する場合はCDを各自用意すること。）
D 陸上競技	指定種目から一つ選択：100m、400m、1500m、55mH（女子：50mH）、走幅跳、三段跳、走高跳、棒高跳、砲丸投、円盤投、槍投、ハンマー投
E 水泳	競泳を専門とするもの－指定種目：50m泳（自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライから一つ） 選択種目（一つ）：100m、200m（自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ）、200m個人メドレー、400m自由形、400m個人メドレー 水球を専門とするもの－50m速泳及び水球ゲーム技能（パス、ドリブル、シュート）
F 野外運動	キャンプ技術1（ロープワーク必修） キャンプ技術2（テント設営、野外炊事から一つを選択） 500m負荷走（男25kg、女20kgのザックを背負っての不整地走）
G ハンドボール	ボディコントロール、ボールコントロール、対人パス、シュート、1対1及び3対3の攻撃 ゴールキーパーに関しては、ゴールキーピングとパスアウト 体力測定（走、跳、投）
H バレーボール	個人技能（パス、レシーブ、スパイク、サーブ）、集団技能（3人レシーブ、コンビネーションスパイク）
I バスケットボール	ボディコントロール、フットワーク、シュート、ドリブル、パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリブル

実技検査種目		実技検査の内容
J	サッカー	個人技能（ボールコントロール、ドリブル等）, 集団技能・戦術（ボールポゼッション、少人数ゲーム等） ゴールキーパーについては専門的技能（シュートストップ、ボールフィード等）を付加
K	ラグビー	個人技能（ハンドリング&ランニング、コンタクト）、ユニット・ポジショナル技能（フォワード及びバックス）、基礎運動能力（30/50m走、立5段跳等）
L	野球・ソフトボール	硬式野球、軟式野球（M号球）、ソフトボール（3号球）の中から1種目選択 50m走、キャッチボール、トスバッティング、二塁送球（捕手）、ピッチング（投手）
M	テニス	テニス、ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能（ストローク、サービス、ボレー、スマッシュ等）、実戦技能（ラリー）
N	卓球	各種ストローク、フットワーク、サービス及びレシーブからの得点戦術
O	バドミントン	基本技能（トラベリング、ストローク）、実戦技能（シングルス）
P	柔道	基本動作（受け身）、対人的技能（約束練習）、試合的技能（乱取り）
Q	剣道	基本技能（素振り、切り返し等）、対人技能（かかり稽古、互格稽古）
R	弓道	基本技能（巻藁前行射）、応用技能（的前行射）

（精密健診について）

体育専門学群では、実技検査を安全に実施するために、また、入学後の授業で実技実習が必修として課せられるために、「健康状態に関する調査票」により、必要と認めた者については、精密健診を行います。

なお、精密健診の結果により、本学が必要と認めた者は再健診を行います。対象者には試験当日、試験場において本人あて通知します。

【芸術専門学群】

次表の実技検査科目のうち、A1～3から1科目を出願登録時に選択して受験してください。

時間帯	科目記号	科目
午前 (2時間)	A 1	論述
	A 2	鉛筆デッサン
	A 3	書（臨書）

※実技検査の詳細は、芸術専門学群 Web サイト「受験生の皆さんへ」の入試情報のページを参照してください。
(<https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/school/6045/>)

5 採点・評価基準

学群・学類名		採点・評価基準	
		小論文	面接等
人文・文化学群	人文学類	人文学類で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。小論文については、学習に必要な論理的思考力や表現力等について評価します。	個別面接(人文学類で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。)
	比較文化学類	比較文化学類で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。小論文については、学習に必要な論理的思考力や表現力等について評価します。	個別面接(比較文化学類で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。)
	日本語・日本文化学類	言葉や文化に関する小論文を課して、その理解力、洞察力を評価します。	個別面接(日本語や日本文化、多文化共生社会について学ぶにふさわしい基礎学力と、国際的視野に立った明確な問題意識を持って学ぶ意欲とを評価します。)
社会・国際学群	社会学類	-	社会学類で学ぶために必要な社会科学に係る適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。
	国際総合学類	-	本学で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。
人間学群	教育学類	教育学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ、外国語(英語)の読解力、論述における論旨の明確性、論理性等を評価します。	個別面接(志望動機の妥当性、関心の明確性、入学後の学習計画の適切性、高等学校での活動状況等を評価します。)
	心理学類	心理学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ、外国語(英語)の読解力、論述における論旨の明確性、論理性等を評価します。	個別面接(志望動機の妥当性、関心の明確性、入学後の学習計画の適切性、高等学校での活動状況等を評価します。)
	障害科学類	障害科学類の専門に関連する外国語(英語)を読ませ、外国語(英語)の読解力、論述における論旨の明確性、論理性等を評価します。	個別面接(志望動機の妥当性、関心の明確性、入学後の学習に対する意欲、高等学校での活動状況等を評価します。)
生命環境学群	生物学類	生物学界や生き物の仕組みに関する知識や理解度、論理的思考力、外国語(英語)を含めた文章の読解力と論述による表現力を、総合的に評価します。	個別面接(生物学に対する考え方及び理解力、特に生物界や生き物の仕組みに関する広い興味と理解度、及びコミュニケーション能力を、総合的に評価します。)
	生物資源学類	生物資源学類で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価するとともに、小論文については、学習に必要な論理的思考力や表現力等について評価します。	個別面接(生物資源学類で学ぶために必要な適応性[知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等]等を評価します。)
	地球学類	理解力、論理的思考力、表現力、地球学への関心度及び英語力を評価します。	個別面接(志望動機、論理性、積極性、問題発見・分析・解決能力を総合的に評価します。)
理工学群	数学類	数学について数課題を出題し、基礎学力、学問への関心度、問題意識及び独創性などを評価します。	個別面接(高等学校での活動歴、志望動機、学習に必要な基礎学力、問題発見・分析・解決能力などを評価します。)
	物理学類	物理学について数課題を出題し、基礎学力、問題意識及び独創性などを評価します。	個別面接(志望動機、独創性、学習に必要な基礎学力、学問への関心度、問題発見・分析・解決能力などを評価します。)
	化学類	化学について数課題を出題し、基礎学力、学問への関心度、問題意識及び独創性などを評価します。	本学で学ぶために必要な適応性(知識・技能、思考力、表現力、化学への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等)等を評価します。
	応用理工学類	自然科学を基礎とした工学の理解に必要な論理的思考力や表現力を判定するために、数学と英語を中心に評価します。	個別面接[論理的思考力、表現力に加え、志望の動機など勉学に対する意欲を評価します。(自然現象などについての説明や議論を含みます。)]
	工学システム学類	工学分野を横断的にとらえ、実践するのに必要な数学、理科、英語の基礎力に基づく論理的思考力、問題解決能力及び論述表現を評価します。	個別面接(勉学に対する主体的な意欲、本人の希望分野と本学類の教育内容との適合及び学類のカリキュラム履修に必要な基礎学力を評価します。)

	社会学類	現代社会の課題や動きに関連する設問に論述形式で解答させ、英語力や論理的・数理的な分析力、社会的な事象についての関心の程度、表現能力を評価します。	個別面接：小論文の内容に関する設問、志望動機に関する設問等により、社会現象への関心、英語力や論理的・数理的思考力等、社会学類での学習に必要な基礎学力を評価します。
情報学群	情報科学類	情報科学や情報技術の学習に必要な学力、論理的思考能力、問題解決能力及び表現能力などを評価します。	個別面接（論理的思考能力、学習適格性、表現能力等を評価します。数学の口頭試問を含みます。）
	情報メディア創成学類	-	本学類で学ぶために必要な適応性（知識・技能、思考力、表現力、当該領域・分野への関心、目的意識を持って学ぶ意欲等）等を評価します。
	知識情報・図書館学類	-	個別面接（語学力を含む基礎学力や論理的思考力、コミュニケーション能力、説得力、主体的に学ぶ意欲などを評価します。）
医学群	医学類	英語（読解力・作文力）、数学、理科（物理学、化学、生物学のうち2科目）の総合的学力を測定するとともに、論理的思考力、表現力を評価します。	適性試験（1）（筆記試験により、適応力や学習意欲、人間性などを評価します。） 適性試験（2）（個別面接により、国際性、医学を志向する動機、修学の継続力、適性、感性、社会的適応力など総合的な人間性について評価します。）
	看護学類	-	個別面接（看護学を志向する動機、適性、感性、社会的適応力等人間性について総合的に評価します。）
	医療科学類	小論文(1)では英文を、小論文(2)では和文を課し、英語の総合的学力と数学・理科の基礎的学力を評価するとともに、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。	個別面接（医療を志向する動機、適性、感性、社会的適応力等人間性について総合的に評価します。）
体育専門学群		-	個別面接〔体育・スポーツ、健康、コーチングの専門家となるための一般的資質（意欲、自己の体育・スポーツに対する考え方、社会常識、リーダーシップ能力等）、当該分野についての国際的な視野や取り組み、思考力及び表現力等を評価します。〕
芸術専門学群		-	個別面接（芸術に対する関心度や意欲、将来性、社会性をみます。実技検査の自己評価も問います。）

6 出願資格

次の(1)～(3)の条件をすべて満たすものとします。

(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格

(International Baccalaureate Diploma)を授与された者もしくは令和7年3月31日までに授与される見込みの者

国際バカロレア資格を取得見込みで出願した者が、令和7年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格取り消しとなります。

(2) 日本語を母語とする者（母語と同等の運用能力がある者を含む。）又は日本語A・日本語B（HL）のいずれかを履修している者。ただし、出身学校が上記の日本語科目を開講していない場合は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」を受験しているもの。

(3) 国際バカロレア資格の取得において、本学の指定する次表の科目を履修している者

学 群 ・ 学 類		科 目 等
人文・文化学群	人文学類	歴史(HL), 地理(HL), 哲学(HL)から1科目
	比較文化学類	歴史(HL), 地理(HL), 哲学(HL)から1科目
	日本語・日本文化学類	歴史(HL), 地理(HL), 哲学(HL)から1科目
社会・国際学群	社会学類	歴史(HL), 地理(HL), 経済(HL), グローバル政治(HL), 数学(HL)から1科目
	国際総合学類	歴史(HL), 地理(HL), 経済(HL), グローバル政治(HL), ビジネスと経営(HL), グローバル社会の情報技術(HL), 社会・文化人類学(HL), 数学(HL)から1科目
人間学群	教育学類	歴史(HL), 地理(HL), 哲学(HL), 数学(HL)から1科目 英語を履修していなかった者は TOEFL 等英語試験の成績も提出すること
	心理学類	第3グループ, 第4グループ, 第5グループで指定される科目から少なくとも1科目はHLであること
	障害科学類	歴史(HL), 地理(HL), 心理学(HL), 数学(HL)から1科目
生命環境学群	生物学類	数学(HL)必修 生物必修と物理, 化学から1科目(2科目のうち1科目はHLであること) 英語を履修していなかった者は TOEFL 等英語試験の成績も提出すること
	生物資源学類	数学(HL)必修 経済(HL), 歴史(HL), 地理(HL), 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目 英語を履修していなかった者は TOEFL 等英語試験の成績も提出すること
	地球学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL), 地理(HL)から1科目

学 群 ・ 学 類		科 目 等
理工学群	数学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目
	物理学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目
	化学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目
	応用理工学類	数学(HL)必修 物理(HL)必修
	工学システム学類	数学(HL)必修 物理(HL)必修
	社会工学類	数学(HL)必修
情報学群	情報科学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目
	情報メディア創成学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目
	知識情報・図書館学類	数学(HL)必修 歴史(HL), 地理(HL), 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目
医学群	医学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から2科目 英語を履修していなかった者は TOEFL 等英語試験の成績も提出すること
	看護学類	化学(HL), 生物(HL)から1科目
	医療科学類	数学(HL)必修 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から1科目
体育専門学群		指定の科目なし
芸術専門学群		指定の科目なし

※ 数学(HL)の履修を出願資格としている学類については, Mathematics: Analysis and Approaches HL 及び Mathematics: Applications and Interpretation HL のどちらの科目を選択していても出願可能とします。

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響等により, 最終試験が中止になった場合は, 国際バカロレア機構が発行する正規の代替成績を使用します。

7 履修していることが望ましい科目等

学 群 ・ 学 類 等		科 目 等
社会・国際学群	国際総合学類	最終試験の合計点が 36 点以上であることが望ましい
医学群	医学類	最終試験の合計点が 38 点以上であることが望ましい
芸術専門学群		デザインテクノロジー(HL), 美術(HL)を履修していることが望ましい

8 出願書類等

出願には、インターネット出願登録サイトでの出願登録、及び次の書類提出が必要です。下表の1, 5, 6, 7 及び 11 の書類はインターネット出願登録サイトから、2(3), 3, 8 及び 12 の書類は下記の大学入試情報サイトからダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷して使用してください。

◆インターネット出願登録サイト及び様式のダウンロード◆

下記大学入試情報サイトの「入試日程と募集要項」ページより進んでください。

(<https://ac.tsukuba.ac.jp/>)

出願登録後は、次表の必要な書類等を筑波大学に送付してください。

送付方法は「9 出願方法」に示します。



大学入試情報
サイト

書 類 等		対象者	摘 要
1	入学志願票 (インターネット出願登録サイトからダウンロード)	全員	インターネット出願登録サイトにある「インターネット出願利用手順」を参照の上、所要事項を入力してください。 出願登録完了後、印刷してください。
2	出願要件及び成績を証明できるもの ((3) は大学入試情報サイトからダウンロード)	全員	国際バカロレア資格を有する者及び取得見込みの者は、次の(1)から(5)の書類を併せて提出してください。また、出願前に本学が国際バカロレア機構から成績を入手できるようにする手続を必ず取ってください。国際バカロレア機構への手続から本学が電子データを入手できるようになるまで日数がかかりますので、注意してください。 (1) インターネット上の国際バカロレア最終試験の成績証明書の写し(必須) (2) 国際バカロレア機構からの成績入手の手続完了を示す画面又は電子メールの写し(取得者のみ) (3) 成績入手手続等申告シート(取得見込みの者のみ) 様式を大学入試情報サイトからダウンロードし、在籍校の校長又はコーディネーターが成績等申告シートを作成の上、提出してください。 (4) 調査書又は出身学校の修了(見込)証明書 日本国の高等学校等を卒業した場合(見込みも含む)は、文部科学省の定めた様式による調査書を提出してください。それ以外の場合は、ディプロマを取得した学校と卒業した学校が異なる場合のみ、修了証明書を提出してください。 (5) 国際バカロレア以外の成績証明書 国際バカロレアの科目(前述(1)に記載されている科目)以外の科目について成績証明書を、出願書類に同封して提出できる場合のみ、提出してください。日本国の高等学校等の場合は調査書で代用できます。 【出願期間中に上記(1)の書類が提出できない場合】 国際バカロレア資格の最終試験をこれから受験し、取得見込みで出願する者は、在籍する出身学校の学校長又は進路指導担当者が作成した国際バカロレア資格の取得見込証明書(任意様式)及び Predicted Grades を提出してください。その中にはEE 及び TOK の評価も必ず含めてください。国際バカロレア機構に提出する Predicted Grades と同一のスコアが用意できない場合は、Anticipated Grades を出願期間に他の書類と併せて提出し、10月21日(月)12:00 必着で、在籍校から大学へ Predicted Grades を直接郵送してください。 なお、国際バカロレア資格取得見込証明書は、確実に IB ディプロマが取得できることが見込まれる場合にのみ作成してください。

書 類 等	対 象 者	摘 要
3 エントリーシート (大学入試情報サイト からダウンロード)	全員	次の(1)から(6)の書類を併せて提出してください。 (1) 本文 大学入試情報サイト「入試日程と募集要項」ページから所定の「エントリーシート(表紙)」をダウンロードし、所要事項を記入し、志望動機や入学後に学びたい内容、将来の目標等を、適宜 EE(課題論文)や CAS(創造性・活動・奉仕)の内容と関連付ける等して具体的に記述してください。(日本語 3 枚以内) (2) EE(課題論文) EE(課題論文)の写し(写しの提出が難しい場合は、それと同内容のレポートでも可)及び EE の日本語要約(2 枚以内)を「エントリーシート(表紙)」に添付してください。 (3) TOK(知識の理論) TOK Essay の日本語要約と学習成果をまとめたレポート及び CAS(創造性・活動・奉仕)の概要をまとめたレポートの 2 つを「エントリーシート(表紙)」に添付してください。(必要に応じてその裏付けとなる資料も含まれます。資料以外は日本語。英語以外の外国語の資料には日本語訳も付けること。資料も含め合計 10 枚以内。) (4) その他 ディプロマプログラム以外で行った研究論文や活動報告書等を提出できます。ただし、各科目の Internal Assessment は含めることはできません。提出物にはそれぞれタイトル(自主研究、〇〇プログラム参加等)と期間を必ず記載し、出願者を含めた複数の者による共同成果を添付する場合は、志願者の担当箇所や貢献度を明記してください。(枚数指定なし。日本語又は英語。英語以外の外国語の場合は日本語訳も付けること。) (5) 成績証明書等 SAT や TOEFL 等の試験を受験し、成績評価証明書等を受け取っている場合は、その写しを出願書類とともに提出してください。教育学類、生物学類、生物資源学類及び医学類を受験する者で、ディプロマプログラム内で英語を履修していないものは、TOEFL 等の英語検定・資格試験の成績評価証明書(有効期限内のもの)の原本をお送りください。実用英語技能検定(英検)の場合は、合格証明書に加え、個人成績表の写しも提出してください。 (6) 日本留学試験の成績通知書等(対象者のみ) 日本語を母語としない者の出身校が日本語 A と日本語 B (HL) のどちらも開講していない場合は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の成績通知書と出身学校の開講科目一覧(任意様式)を送付してください。「日本語」以外の科目指定はありませんが、有効期限内の成績であること、出願期間内に成績を提出することが必須です。
4 検定料	全員	(1) 検定料 17,000 円 (2) 払込期間 令和 6 年 9 月 13 日(金)9:00 から 10 月 3 日(木)17:00 まで (3) 払込方法 インターネット出願登録サイト(https://e-apply.jp/ds/tsukuba/)にアクセスし、出願情報等の必要事項を登録した上で、検定料 17,000 円を払い込んでください。 ※検定料の他に払込手数料がかかります。 ※期限内に払込手続が行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されます。

書 類 等		対象者	摘 要
			(4) 検定料の返還 ア 第 1 次選考で不合格者となった場合は、本人の申し出により検定料のうち第 2 次選考分を返還します。詳細は、第 1 次選考結果発表の際、対象者に通知します。 イ 検定料を払い込んで出願をしなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は申し出てください。 ウ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合は申し出てください。 ※上記ア、イ、ウに該当する者以外には、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。 (5) その他 本学が指定する災害の被災者に対する検定料免除の特別措置があります。詳しくは本学 Web サイト内「本学が指定する災害の被災者に対する検定料の免除について」ページをご覧ください。 (https://www.tsukuba.ac.jp/news/20200710152909.html)
5	写真票 (インターネット出願登録サイトからダウンロード)	全員	写真票は本人確認に使用します。インターネット出願登録サイトからカラーで印刷してください。(入学志願票と同時に印刷できます。) 出願登録の際に、顔写真のデータのアップロードが必要です。上半身・無帽・正面向きで出願する前 3 か月以内に撮影したデータを事前に準備してください。アップロードした顔写真は、写真票に印刷されます。
6	体育実技検査票 (インターネット出願登録サイトからダウンロード)	体育専門学群志願者のみ	インターネット出願登録サイトからカラーで印刷し、登録内容を確認の上、提出してください。
7	健康状態に関する調査票 (インターネット出願登録サイトからダウンロード)	体育専門学群志願者のみ	インターネット出願登録サイトからカラーで印刷し、 所要事項の全項目を必ず記入してください。
8	運動特技実績申告書 (大学入試情報サイトからダウンロード)	体育専門学群志願者のみ	大学入試情報サイト「入試日程と募集要項」ページから所定の様式をダウンロードし、志願者本人が所要事項を記入してください。なお、 記載した成績・記録を証明できる資料を必ず添付してください。
9	芸術に関する作品等をまとめた資料(ポートフォリオ)または作品写真等	芸術専門学群志願者のみ	提示したい作品等がある場合には、写真等をエントリーシートに添付してください。(A4 サイズ以内。氏名を記入してください。)
10	パスポートの写し	外国籍の者	パスポートの写しを提出してください。所持していない場合は、国籍及び氏名を証明できる証明書の写しを提出してください。
11	出願用封筒・大学あて名シート (インターネット出願登録サイトからダウンロード)	全員	出願用封筒(角形 2 号(縦 33.2 cm×横 24 cm))を用意し、出願登録完了後、インターネット出願登録サイトから入学志願票とあわせて大学あて名シートを印刷し、用意した封筒(表面)に貼り付けてください。
12	出願書類確認票	全員	大学入試情報サイト「入試日程と募集要項」ページから所定の様式をダウンロードし、11 の出願用封筒の裏面に貼り付けてください。

書 類 等		対 象 者	摘 要
	(大学入試情報サイトからダウンロード)		
13	国際バカロレア資格証書の写し、出身学校の修了証明書 (国際バカロレア資格取得見込みで出願する者のみ。出願時には提出する必要はありません。)	条件付合格者 (「12 合格者の発表等」を参照)	条件付合格者は、 本学が IB 最終試験の成績証明書を国際バカロレア機構から入手できるようにする手続 を取り、国際バカロレア資格証書の写し及び出身学校の修了証明書を取得後すみやかに送付してください。 ※上記の成績書類を本学が受領できない場合、または国際バカロレア資格を取得見込みで出願した者が令和 7 年 3 月 31 日(月)までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格取り消しとなります。 ※条件付合格者の IB 最終試験の合計点または各科目の得点が条件付合格発表時に本学が指定した得点より下回った場合も、原則として合格を取り消します。

※学校等が作成し発行する書類や資格証明書等が英文以外の外国文である場合は、その全文を英訳又は和訳し、公的機関等で証明を受けてください。(様式は自由です。A4 サイズの用紙を使用してください。)

※選考の過程で必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。

9 出願方法

(1) 出願登録

出願には事前にインターネット出願登録及び検定料の払い込みが必要です。

令和 6 年 9 月 13 日(金)9:00 から 10 月 3 日(木)17:00 までにインターネット出願登録サイト:

(<https://e-apply.jp/ds/tsukuba/>)上で出願登録及び払い込みを行い、出願書類を印刷してください。

(2) 出願期間

令和 6 年 10 月 1 日(火)～4 日(金)必着(持参不可)

出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理(差替え等の対応含む)しませんので、郵送期間を十分考慮の上、送付してください。(本学への到着日を指定して郵送する方法もあります。詳しくは最寄りの郵便局に問い合わせてください。)

(3) 送付先

〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1 丁目 1-1 筑波大学アドミッションセンター

(4) 出願に当たっての注意事項

ア 出願書類は、大学あて名シート・出願書類確認票を貼り付けた封筒に入れ、必ず簡易書留・速達で郵送してください。

イ 出願書類の不足や、記載事項に不備がある場合には、原則として出願書類を受理できません。また、志願者の都合による書類の追加や差し替えはできません。一部についてのみ不足や不備があっても受け付ける場合がありますが、書類が審査の対象になることには留意してください。

ウ 出願できるのは、一つの学類又は専門学群のみです。また、出願後の志願学類・専門学群の変更は認めません。

エ 受理した出願書類は、返却しません。

オ 入学許可後、出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。この場合、既納の入学料は返還しません。

カ 学生募集に関し、不明な点がある場合には、本学アドミッションセンター(4 ページ参照)に問い合わせてください。

10 障害等のある入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、受験上及び修学上合理的な配慮を必要とするものは、以下「(1)配慮申請の流れ」に従い、期日までに申請してください。提出された書類により、関係学群・学類と協議の上、それぞれの障害等の種類・程度に応じた配慮内容を決定し、お知らせします。

なお、協議にあたって必要な場合は、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等に照会することがあります。

(1) 配慮申請の流れ

ア 以下の大学入試情報サイト内のフォームから配慮を申請してください。申請内容を確認後、本学よりメールにて「筑波大学入学試験 受験相談申込書(様式)」を送付します。

【受験上の配慮申請フォーム】

大学入試情報サイト>受験する>受験上の配慮申請

(<https://ac.tsukuba.ac.jp/apply/care>)

イ 「筑波大学入学試験 受験相談申込書」に必要事項を記入しメールで返信してください。

ウ ①障害の程度等を記載した医師の診断書(補助具を必要とする等の所見を含む。)の原本、②持ち込みを希望する補助用具等の写真(該当者のみ)を締切日までに本学アドミッションセンター(4ページ参照)に郵送してください。

エ 本学より、「配慮事項決定通知書」を郵送します。

(2) 申請書類の郵送締切日

令和6年8月30日(金)必着

(3) 配慮申請に関する注意事項

ア 提出された書類により、関係学群・学類において協議の上、配慮内容を決定します。配慮内容の検討にあたって、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等に照会することがあります。

イ 配慮申請後に、出願する学類に変更が生じた場合は、速やかに本学アドミッションセンター(4ページ参照)まで連絡してください。

ウ 締切日以降の申請には対応できない場合があります。また、内容によっては希望する配慮内容に対応できない場合もあります。

エ 出願後、不慮の事故等により、合理的な配慮が必要となった者は、締切日にかかわらず、アドミッションセンター(4ページ参照)まで速やかに相談してください。

11 第2次選考日程及び試験場

【実施日】 令和6年11月28日(木)～29日(金)のいずれか一日または両日

【試験場】 筑波大学つくばキャンパス内(学類・専門学群によって異なります)

受験票の印刷開始日にインターネット出願登録サイトにおいて、試験時間、受付時間等の情報をお知らせします。ただし、今後の社会状況等によっては、実施日を変更する場合があります。また、同理由により、実施日に来学できない志願者については、必要に応じて、指定する日時にオンラインで実施することがあります。オンラインで実施する場合、インターネット回線に繋がったパソコンやスマートフォン等が必要となります。

日 時 学群・学類		11月28日（木）										11月29日（金）								試 験 場
		10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00		
人 文 ・ 文 化 学 群	人 文 学 類	小論文		休憩		面接・口述試験													第一試験場	
	比 較 文 化 学 類	小論文		休憩		面接・口述試験													第二試験場	
	日本語・日本文化学類	小論文									面接・口述試験							第二試験場		
社 会 ・ 国 際 学 群	社 会 学 類				面接・口述試験													第一試験場		
	国 際 総 合 学 類	面接・口述試験																第三試験場		
人 間 学 群	教 育 学 類	小論文									面接・口述試験							第二試験場		
	心 理 学 類	小論文									面接・口述試験							第二試験場		
	障 害 科 学 類	小論文									面接・口述試験							第二試験場		
生 命 環 境 学 群	生 物 学 類	小論文		休憩		面接・口述試験												第二試験場		
	生 物 資 源 学 類	小論文		休憩		面接・口述試験												第二試験場		
	地 球 学 類	小論文									面接・口述試験							第一試験場		
理 工 学 群	数 学 類	小論文									面接・口述試験							第一試験場		
	物 理 学 類	小論文									面接・口述試験							第一試験場		
	化 学 類	小論文									面接・口述試験							第一試験場		
	応 用 理 工 学 類	小論文									面接・口述試験							第三試験場		
	工 学 シ ス テ ム 学 類	小論文		休憩		面接・口述試験												第三試験場		
	社 会 工 学 類	小論文									面接・口述試験							第三試験場		
情 報 学 群	情 報 科 学 類	小論文		休憩		面接・口述試験												第三試験場		
	情報メディア創成学類				面接・口述試験												春日試験場			
	知 識 情 報 ・ 図 書 館 学 類	面接・口述試験 （オンライン）																オンライン		
医 学 学 群	医 学 類	小論文(1)		休憩		小論文(2)		休憩		適性試験 (1)							医学試験場			
	看 護 学 類								面接・口述試験							医学試験場				
	医 療 科 学 類	小論文(1)		休憩		小論文(2)				面接・口述試験							医学試験場			
体 育 専 門 学 群		面接・口述試験		休憩 ※精密検診 （該当者のみ）		13:30 15:30 実技検査												体育・芸術試験場 及び体育施設		
芸 術 専 門 学 群		実技検査									面接・口述試験							体育・芸術試験場		
		10:00	11:00	12:00	13:30	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00		

- ※ 各学群・学類の小論文，面接・口述試験，適性試験及び実技検査の実施時間については，試験当日各試験場に掲示します。
- ※ 受験者は，試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。**指定された試験等を一つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり，選考の対象外となります。**
- ※ 情報学群知識情報・図書館学類の面接・口述試験はオンラインで実施しますので，来学は不要です。オンライン試験にはインターネットに接続したパソコン及び本学が指定するソフトウェアが必要となります。詳細は第1次選考結果発表後にお知らせします。

12 合格者の発表等

(1) 第1次選考結果発表

令和6年11月1日(金) 10:00 <掲載>

上記の日時に大学入試情報サイトに合格者の受験番号を掲載します。

(2) 合格者及び条件付合格の発表・通知

令和6年12月11日(水) 10:00 <掲載及び発送>

上記の日時に大学入試情報サイトに合格者の受験番号を掲載するとともに、最終合格者には、「合格通知書」及び「入学手続書類」等を速達郵便で送付します。

国際バカロレア資格取得見込みで出願し、「条件付合格者」となった者には、「条件付合格通知書」を送付します。「条件付合格通知」では、各志願者に対して最終合格に必要なIB最終試験の合計点及び各科目の得点を指定します。必要な得点は、出願時の「Predicted Grades」等をもとに指定しますが、これより高い場合も低い場合もあります。また、指定する得点は、志願者のレポートと面接の内容に対して本学合格に必要なとされる得点ですので、同じ学類・専門学群であっても志願者によって異なります。

掲載期間：令和6年12月11日(水) 10:00 から 17日(火) 10:00 まで

* 掲載開始時間及び掲載終了時間は多少前後することがあります。

* 大学入試情報サイト(<https://ac.tsukuba.ac.jp/>)



(3) 条件付合格後の提出書類及び合否判定について

条件付合格者は、本学がIB最終試験の成績証明書を国際バカロレア機構から入手できるようにする手続を必ず取ってください。国際バカロレア機構からの成績発表が遅れた場合を除き、令和7年1月6日(月)までに本学が成績証明書の電子データを国際バカロレア機構から入手できない場合は、合格を取り消します。なお、国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し、及び出身学校の修了証明書を取得後すみやかに本学へ送付してください。

再採点を受ける場合は、令和7年1月6日(月)までに、本学にその旨を連絡してください。連絡がない場合は、その時点の成績で最終判定を行います。再採点を受ける場合でも、令和7年1月31日(金)までに成績が修正されない場合は、修正前の成績で最終判定を行います。再採点には通常3週間程度かかりますので注意してください。

令和7年3月31日(月)までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格を取り消します。また、IB最終試験の合計点または各科目の得点が条件付合格発表時に本学が指定した得点より下回った場合も、合格を取り消します。

13 入学手続等

(1) 入学手続期間

令和6年12月12日(木)~19日(木)必着(持参不可)

条件付合格者については、入学手続期間を別途通知します。

(2) 入学手続方法

郵送により入学手続を行ってください。

入学手続の詳細は、合格者に送付する「入学手続書類」で指示します。

(3) 入学料 282,000 円

※ 改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(4) 入学後に必要な学生納付金

授業料 267,900 円〔第 1 期分 (4 月～9 月分)〕	} 〔年額 535,800 円〕
267,900 円〔第 2 期分 (10 月～3 月分)〕	

※ 改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※ 授業料については、入学後に口座振替により納付してください。

(5) 入学料・授業料の免除及び徴収猶予について

経済的理由によって納付が困難であると認められる者その他やむを得ない事情があると認められる者に対し、入学料及び授業料の全部若しくは一部の免除又は徴収の猶予をする制度があります。

詳細については、筑波大学 Web サイト「キャンパスライフ＞奨学金・学生生活の支援＞奨学金・修学支援」(<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-scholarship/>)をご確認ください。

(入学料・授業料の免除等に関する問合せ先)

学生部学生生活課(経済支援)

電話 029-853-2262(月～金曜日の 9:00-12:00, 13:15-17:00(祝休日を除く))

(6) 入学辞退の手続

合格者のうち本学への入学の意思がなく、入学を辞退する場合は、令和 6 年 12 月 19 日(木)までに Web 入学手続専用サイトにて入学辞退の手続を行ってください。詳細は「入学手続書類」で指示します。

(7) 留意事項

定められた期間内に入学手続を完了していない場合は、入学辞退者として取扱います。

14 他の試験への出願、入学手続に関する留意事項

- (1) アドミッションセンター入試(AC 入試)、国際科学オリンピック特別入試、海外教育プログラム特別入試、研究型人才入試、国際バカロレア特別入試(7 月募集)、本学の推薦入試、及び外国学校経験者特別入試(10 月募集)との併願はできません。
- (2) 国際バカロレア特別入試で合格し、入学手続を完了した者は、本学及び他の国公立大学の個別学力検査等の合格者とはなりません。ただし、「13 入学手続等」(6)にあるとおり、入学辞退の手続を行った場合は、この限りではありません。
- (3) 入学手続完了後、特別の事情により入学を辞退する場合は、速やかに本学アドミッションセンター(4 ページ参照)まで連絡してください。

15 受験についての注意事項

第 1 次選考合格者は、次の指示に従い第 2 次選考試験を受験してください。

(1) 受験についての注意事項

- ア 受験者は、第 2 次選考日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を一つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。
- イ 体育専門学群の精密健診は、本学保健管理センターで行います。なお、精密健診の対象者は試験場において本人あて通知します。また、精密健診の結果、再健診の必要がある者については、試験当日、試験場において本人あて通知します。
- ウ 試験当日の集合時間・場所は 19 ページ「11 第 2 次選考日程及び試験場」にあるとおり、後日本学 Web サイトにて公表します。
- エ 「試験場配置図及び交通機関」については、26～28 ページを参照してください。
- オ 筑波大学受験票を印刷し、必ず持参してください。なお、受験票を忘れた場合は、試験当日の試験開始前に当該試験場の本部に申し出てください。

- カ 試験(面接及び実技検査を含む。)開始後 30 分を超えた遅刻者は、受験を認めません。
- キ 受験者は、試験開始 15 分前までに各自指定された試験室の所定の席に着席してください。
- ク 小論文においては、下敷きとあらゆる種類の計算機の使用を禁じます。また、英文字や地図等が表示された衣服の着用及び故事・格言等が印刷された鉛筆等の使用を禁じます。
- ケ 机の上には、「受験票(机上の受験番号札の手前に置く)」、「鉛筆(シャープペンシルも可)」、「消しゴム」、「鉛筆削り」、「時計(計時機能だけのもの)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「目薬」、「ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)」以外のものは置かないでください。ただし、実技検査受験の際は、監督者の指示に従ってください。
- また、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験会場(実技検査会場を含む。)に入る前に必ずアラームを解除し、電源を切って、かばん等に入れておいてください。試験時間中に使用した場合は、不正行為とみなします。
- コ 解答用紙の所定欄に、学群・学類、氏名及び受験番号を楷書で丁寧に記入してください。未記入、判読不能なときは採点しません。
- サ 事前選択の実技検査種目・科目等については、事前選択した種目・科目以外の受験は認めません。
- シ 試験妨害行為又は不正行為があったときは、直ちに退室を命じ、その後の受験は認めません。既に受けた試験の成績も無効になります。また、状況により警察へ被害届を提出する等の対応を取る場合があります。
- ス 本学においては、教育研究活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本としています。マスクの着用については個人の判断となります。
- セ 試験時間中の途中退室は、原則として認めません。(発病又はトイレ等による一時退室を除く。)
- ソ 試験時間中にトイレ等のため席を立つときは、挙手をして監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- タ 試験時間が終わったら、直ちに筆記具を置き、監督者の指示に従ってください。
- チ その他、監督者から指示があったときは、それに従ってください。
- ツ 受験者に対する指示は、当該試験場において掲示により行いますので、試験当日は試験場に設置された掲示板を必ず確認してください。なお、試験実施に係る掲示(試験室割振り、試験室、試験場本部の位置等)は、11 月 27 日(水)の 15:00 頃から行います。

(2) 試験当日に持参するもの

【各学類・専門学群受験者共通】

ア 受験票

イ 筆記具(鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム等)

ウ 時計(計時機能だけのもの)

エ 昼食(試験時間が午後まで続く学群・学類の受験者のみ)

※ 上記のほかに、体育専門学群及び芸術専門学群の受験者は、次のものを用意してください。

【体育専門学群受験者】

ア 受験する実技検査種目に適する服装・用具(例えば、水泳着、スパイクシューズ、グローブ、柔道着、竹刀等)。なお、陸上競技の実技検査では、スパイクシューズを使用してもかまいません。

イ 体育館シューズ及びグラウンドシューズ(必ず持参)

ウ B 器械運動, I バスケットボール, L 野球・ソフトボール, M テニス, N 卓球, O バドミントンの受験者は、ゼッケン(縦 15cm×横 20cm の白布に受験票の受験番号を記入したもの)を作成し、受験するときの服装の背部に縫い付けておいてください。

※ 更衣室の使用については当日指示しますが、更衣後の衣服等を入れる袋やバッグ等は各自用意してください。

【芸術専門学群受験者】

時間帯	科目記号	実技検査科目	携 行 品
午前 (2 時間)	A 1	論述	鉛筆 (シャープペンシルも可), 消しゴム, 鉛筆削り
	A 2	鉛筆デッサン	鉛筆, 消しゴム, 練り消しゴム, カッターナイフ (鉛筆削りも可), 以下は任意 (デスケール, はかり棒, サンドペーパー, 擦筆, ティッシュペーパー, ガーゼ)
	A 3	書(臨書)	毛筆 (漢字・仮名用, 大小各種), 墨, 硯, 文鎮, 水滴, 鉛筆

実技検査では、表の携行品以外の物品は使用できません。また、物品の貸し出しを行いません(配付物を除く)。

(実技検査に関する問合せ先(体育専門学群, 芸術専門学群)
体育芸術エリア支援室学群教務(電話 029-853-2804)へ試験日の 5 日前(月～金曜日の 9:00～12:00, 14:00～17:00(祝休日を除く))までに問い合わせてください。)

(3) 欠席・辞退する場合

必ず本学アドミッションセンター(4 ページ参照)まで連絡してください。

16 入学試験に関する情報開示

令和 7 年度国際バカロレア特別入試に関する情報は次のとおり開示します。

(1) 評価基準及び合否判定(選考方法)

8 ページ「4 選考方法」に掲載しています。

(2) 個人成績

受験者本人に対し、成績を点数で表している場合は、合格者にあつては総合点を、不合格者にあつては総合点及び不合格者の成績を 3 段階に区分し、該当する段階を開示します。

(3) 開示の方法

請求に応じ、受験者本人に対し、本学アドミッションセンターから郵送の上、開示します。

(4) 開示期間

令和 7 年 5 月 1 日～6 月 30 日(月～金曜日の 9:00～12:00, 13:15～16:00(祝休日を除く))

※請求方法や必要書類等についての詳細は、上記開示期間前に大学入試情報サイトに掲載します。[\(https://ac.tsukuba.ac.jp/\)](https://ac.tsukuba.ac.jp/)

(5) 情報開示に関する問合せ先

筑波大学アドミッションセンター(4 ページ参照)

17 個人情報の取扱いについて

本学は、「個人情報の保護に関する法律」及び本学が定める国立大学法人筑波大学個人情報保護管理規則等に基づき、個人情報の適正な管理に努めています。

出願及び入学手続き時に取得する入学志願者・受験者の氏名、生年月日、性別その他の個人情報等は厳格に取り扱った上で、次のことに利用します。

- 入学者選抜及び合格発表並びに入学手続
- 合格者の入学後の教務関係(学籍, 修学指導等), 学生支援関係(健康管理, 奨学金申請等), 授業料等に関する業務
- 入学者選抜方法等の改善や広報のための調査及び分析並びに研究
- 個人が特定できない形での統計データへの加工及び利用

また、「個人情報の保護に関する法律」第 27 条第 1 項各号に規定された場合を除いて, 本人の同意を得ることなく個人情報の第三者への提供は行いません。

本学における個人情報の取扱いについては下記のとおりです。

(<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-01/pdf/2022hks17.pdf>)

18 令和 8 年度(2026 年度)入試について(予告)

令和 8 年度入試より, 数学(HL)を履修していることを出願資格としている以下の学類については, Mathematics: Analysis and Approaches HL のみを対象とします。Mathematics: Applications and Interpretation HL や他の科目を選択している場合は出願できません。

生命環境学群(生物学類, 生物資源学類, 地球学類)

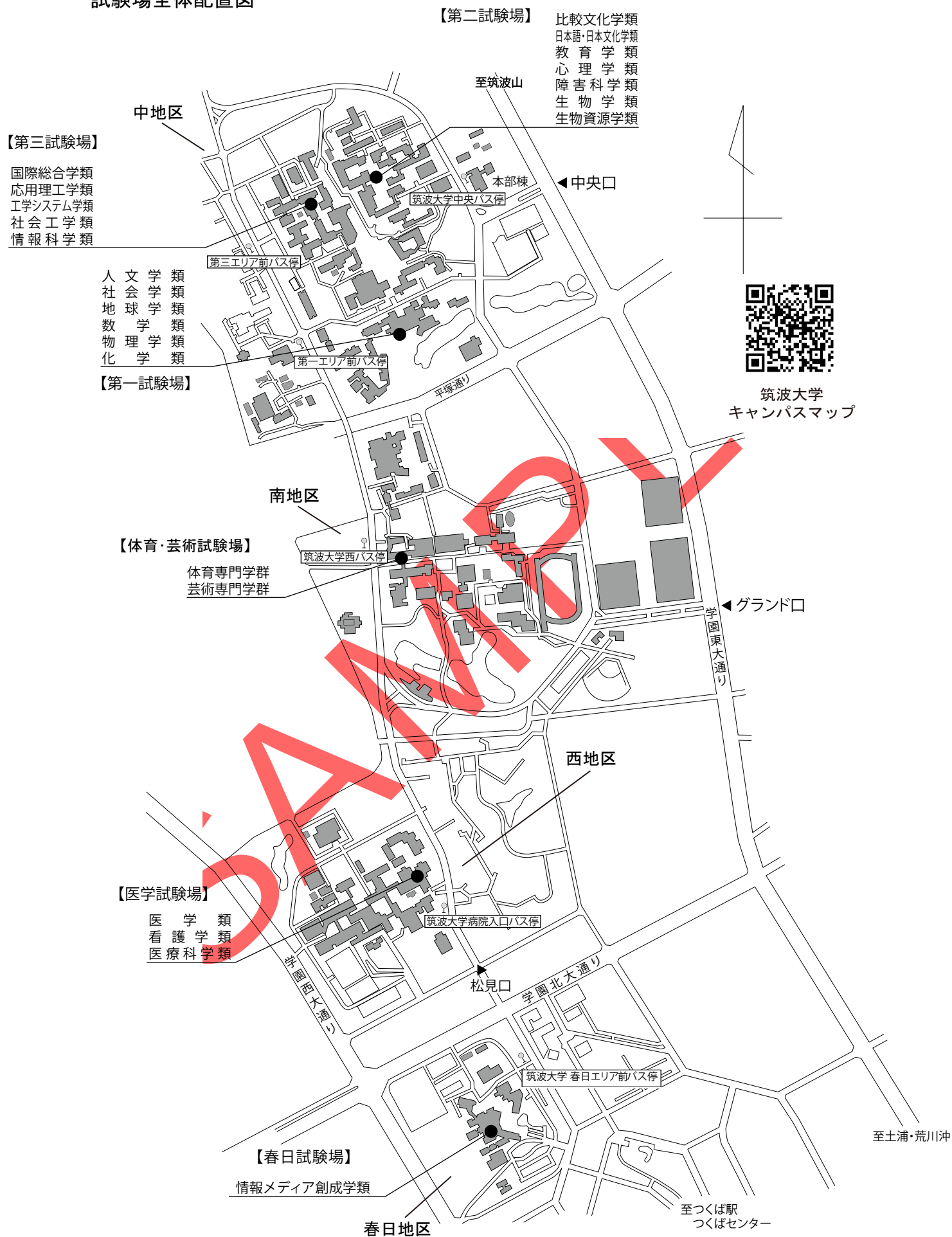
理工学群(数学類, 物理学類, 化学類, 応用理工学類, 工学システム学類, 社会工学類)

情報学群(情報科学類, 情報メディア創成学類, 知識情報・図書館学類)

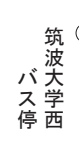
医学群(医学類, 医療科学類)

19 試験場配置図及び交通機関

試験場全体配置図



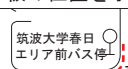
●は掲示板の位置を示す。



●は掲示板の位置を示す。



●は掲示板の位置を示す。



[illegible]

羽田空港—つくばセンター

成田空港—つくばセンター

茨城空港—つくばセンター

28